

今日のキーワード 米国中間選挙(米国)

米国の中間選挙は、4年ごとの大統領選挙の中間の年に行われ、連邦議会下院の435全議席と、上院100議席の3分の1などが改選対象です。4日に投票が行われた今年の中間選挙は、下院の全議席と上院の36議席(補欠選挙を含む)を争う選挙戦となりました。中間選挙は、大統領の政権運営への批判票が集まりやすいことから、与党が議席を減らすケースが多いとされます。

ポイント1 共和党が上下両院の過半数を制し、「ねじれ」が解消

オバマ大統領の支持率低下を背景に民主党は苦戦

- 4日に投票が行なわれた中間選挙は、事前予想通り、共和党が選挙戦を有利に進め、下院の過半数維持、議席数増加と、上院でも過半数の議席を獲得することが確実となりました(一部未確定の議席を考慮にいれても、両院での過半数が確実)。その結果、いわゆる「ねじれ」状態が解消することになります。
- 民主党の苦戦は、オバマ大統領の支持率低下が主因と見られます。ギャラップ社によると、2009年の就任当初67%あった高い支持率は、中間選挙直前には42%に低下しました。オバマ大統領は雇用の増加などの経済指標の改善を訴えてはいるものの、「イスラム国」への対応などで見られた指導力不足が不安視され、低い支持率につながっていると見られます。

ポイント2 市場への影響は限定的

予算審議の本格化は年明け以降

- 今回の結果は、事前に市場で予想された範囲であり、経済政策などが大きく変更される可能性は小さいことなどから、市場への影響は限定的と見られます。市場の焦点としては、引き続き、金融政策と景気の先行きが重要と思われれます。
- 2015財政年度(2014年10月～2015年9月)の暫定予算は、12月11日で期限を迎えることから、つなぎ予算など何らかの手当てが必要です。年内は改選前の議員による審議となるため、本格的な予算審議は年明け以降になる見込みです。

米国中間選挙の結果(議席数の見込み)



(注)日本時間6日午前9時時点の見込み。
上院の民主党には独立系を含む。
(出所)各種報道を基に三井住友アセットマネジメント作成

今後の展開 「決められない政治」の状況は不変、政治の注目点は大統領選挙へ

■共和党の法案には大統領の拒否権も

「決められない政治」が解消したとはいえ、上院で議事妨害(フィリバスター)を阻止できる60議席には達しておらず、共和党が絶対有利ともかぎりません。また、民主党の法案が通りにくいことはもとより、共和党の法案が議会を通過したとしても、大統領による拒否権が発動されることもあります。「決められない政治」の状況は変わらない見込みです。

■すでに目は2016年の大統領選挙へ

オバマ大統領の任期は残り2年余りです。米国の政治に対する周囲の目はすでに2016年の大統領選挙に向いていると思われれます。各種世論調査では、民主党のヒラリー・クリントン氏が優勢です。初の女性大統領誕生と共に「決められない政治」を脱し、重要政策の進展、米国の指導力回復がもたらされるか、今後の政治動向に注目です。

ここもチェック!

2014年10月31日【デイリー No.1,981】米国のGDP成長率(2014年7-9月期速報値)
2014年10月30日【デイリー No.1,980】米国の金融政策(2014年10月)

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。